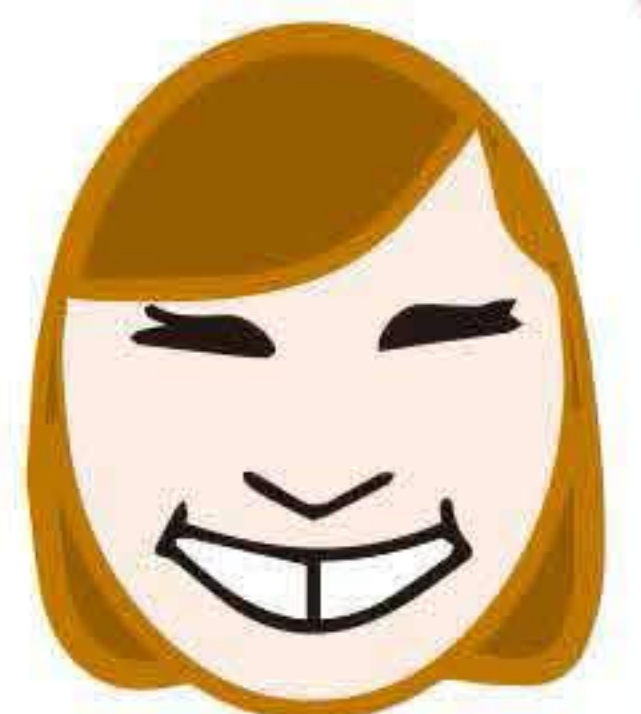


富岡製糸嬢通信 Vol.15



こんにちは！みさみさです。昨年、12月にとっても素敵な新型車が、2車種発売になりました。そんな新型車の魅力をお伝えしていきます。



みさみさ

新型スペーシア・スペーシアカスタム



Spacia

Spacia Custom

ワクワクを詰め込んだ新スタイルビッグスペース軽ハイトワゴン！自分にピッタリのカラーが見つかるカラーバリエーション

スペーシア人気カラーランキング



スペーシアカスタム人気カラーランキング



2017年12月～2018年2月8日成約分、スズキ自販群馬調べ。

SUZUKI スズキ セーフティ サポート

Safety Support

スズキの予防安全技術

みさみさおすすめ！

みさみさおすすめ新型スペーシア、スペーシアカスタム、新型XBEEの安全装置は、サポカーSワイドに対応



デュアルセンサーブレーキサポート

後退時ブレーキサポート

誤発進抑制機能



後方誤発進抑制機能

車線逸脱警報機能

ふらつき警報機能



先行車発進お知らせ機能

ハイビームアシスト

全方位モニター用カメラ

★軽自動車初！

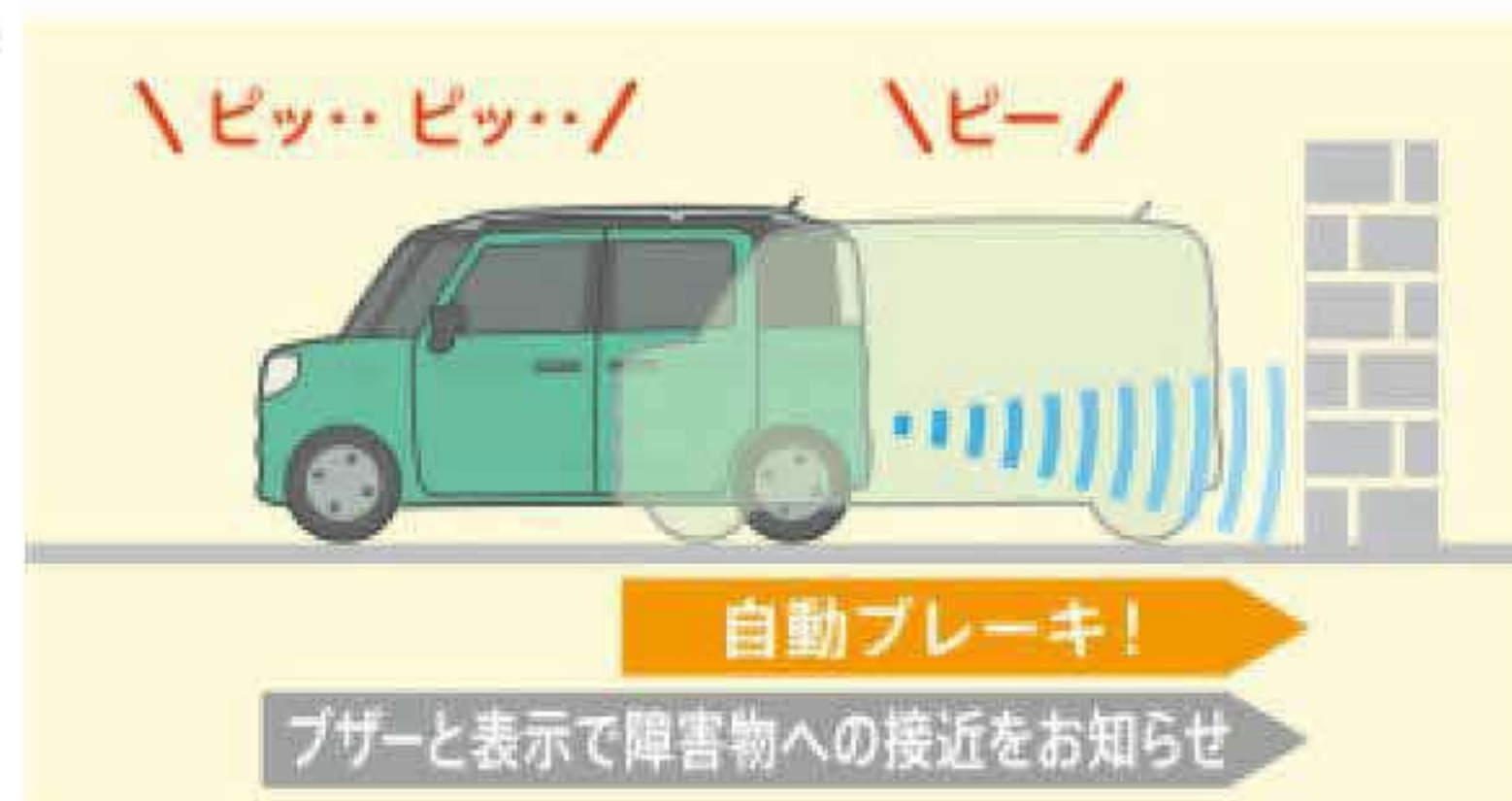


後退時ブレーキサポート

(新型スペーシア、スペーシアカスタム：全車標準装備)
(新型XBEE、グレードで異なります)

★2017年12月現在、スズキ調べ。

バック時にも自動ブレーキが作動！リヤバンパーに4つの超音波センサーを内蔵し、車両後方にある障害物を検知。透明なガラスなども検知できます。後方の障害物との衝突の可能性が高まると自動ブレーキが作動し、衝突の回避または、衝突時の被害軽減を図ります。



*超音波センサー検知イメージ



後方誤発進抑制機能

(新型スペーシア、スペーシアカスタム：全車標準装備)
(新型XBEE、グレードで異なります)

後方に障害物があるにも関わらず、シフト R(後退)位置の状態でもアクセルを強く踏み込むと、エンジン出力を自動的に抑制して急な後退を防止。うっかり誤操作により衝突回避に貢献します。



▲(デュアルセンサーブレーキサポート・誤発進抑制機能・後退時ブレーキサポート・後方誤発進抑制機能について) ■検知性能・制御性能には限界があります。これらの機能に頼った運転はせず、常に安全運転を心がけてください。■状況によっては正常に作動しない場合があります。■対象物・天候状況・道路状況などの条件によっては、衝突を回避または被害を軽減できない場合があります。■ハンドル操作やアクセル操作による回避行動を行なっているときは、作動しない場合があります。■ご注意ください項目がありますので、必ず取扱説明書をお読みください。■詳しくは販売会社にお問い合わせください。●(各機能の作動条件) ●デュアルセンサーブレーキサポート: 自車速度約5km/h～約100km/h未満(対象が歩行者の場合は約5km/h～約60km/h)で走行中、前方の車両や歩行者を検知し、システムが衝突の可能性があると判断した場合、作動したときの速度が約5km/h～約50km/h未満(歩行者の場合は約5km/h～約30km/h未満)であれば、衝突を回避できる場合があります。周囲の環境や対象物の動きなどによっては、警報のみでブレーキが作動しない場合があります。また、警報と同時に自動ブレーキが作動する場合もあります。●誤発進抑制機能: シフト位置がD・Mの位置で停車または徐行中(約10km/h以下)、前方約4m以内に障害物を検知している状態で、アクセルペダルを強く踏み込んだ場合。●後退時ブレーキサポート: 約10km/h以下で後退中、後方約3m以内に障害物を検知し、システムが「このままでは衝突が避けられない」と判断した場合。●後方誤発進抑制機能: 停車または約10km/h以下で後退中、後方約3m以内に障害物を検知している状態で、アクセルペダルを強く踏み込んだ場合。

新型クロスビー



XBEE

広い室内の使いやすさと、SUV 融合させたクロスオーバーワゴン

クロスビー人気カラーランキング



2017年12月～2018年2月8日成約分、スズキ自販群馬調べ。

次回、新型スペーシア、スペーシアカスタム、XBEE の魅力をさらにお伝えします。